

# 定例公安委員会開催状況

令和元年7月25日（木）

## 苦情・相談取扱状況（6月中）について（警務部）

首席監察官から、

6月中の苦情受理状況については、警察宛て1件を受理し、現在調査中である。

5月以前に受理した苦情の処理状況については、6件について調査が終了し、うち2件に一部不適切なものが認められた。

6月中の相談受理件数は速報値で2,587件であった。

主な感謝事例として、交番勤務員の遺失・拾得手続等の対応について、外国人旅行者から感謝の手紙が国際郵便にて届いたというものがあつた。

旨の報告を受けた。

## 児童の性被害防止等にかかる教育委員会との連携状況について

### (生活安全部)

生活安全部長から、

児童の性犯罪被害の現状としては、少年非行が減少を続けている中で、児童ポルノや児童買春といったインターネットに起因する児童の性被害は高水準で推移しており、警察と教育現場となる学校を所管している教育委員会との連携が重要となっている。

このため、警察と教育委員会との連携をさらに強化し、従来の非行防止と併せて、児童の性被害防止に特化した対策を推進している。

主な県教育委員会事業との連携状況については、

○ 「ケータイ・スマホルール」アドバイザー養成講座の受講と啓発活動

養成講座を受講したスクールサポーターが、学校等において、ネット起因による児童の性的搾取事犯の現状と被害防止対策のほか、児童生徒のスマートフォン等の「正しい利用方法」等について指導している。

平成30年10月から本年6月までの間、小・中・高校等185校において児童生徒・保護者約3万9,000人を対象に啓発活動を実施した。

○ 「小中学校ネット安全・安心講座」における性被害防止啓発活動

警察職員と携帯電話事業者等が連携し同講座を実施しており、警察では、ネット起因の性被害防止啓発重点「しずおかポリス“ふじネット”」について、児童・生徒及び保護者への浸透を図っている。

平成30年11月から本年6月までの間、小・中学校等23校、児童生徒・保護者約4,500人を対象に啓発活動を実施した。

○ 「中堅教諭等資質向上研修」における警察職員による講義

本年6月から7月までに開催された、採用後11年目の教員を対象とした研修（全4回、合計約600人受講）において、警察職員が講師を務め、少年非行やネット起因にかかる児童の性被害の状況のほか、学校警察連携制度やスクールサポーター制度等について講義している。

という状況である。

今後の方針については、少年を取り巻く有害環境等、社会の変化を敏感に受け止めて、教育委員会を始めとする関係機関との連携を強化し、少年の健全育成を図っていく。

旨の報告を受けた。

---

◇ 委員から、「ケータイ・スマホルールアドバイザーの養成講座に、昨年度からスクールサポーターが多く受講し、熱心に参加している。今後の活躍に期待したい。」旨の意見があった。

## 「夏の交通安全県民運動」期間中の交通事故発生状況等について (速報値)(交通部)

交通部長から、

安全運動期間中の特徴は、

- 件数及び負傷者は減少するも、死者については増加（2人死亡、前年同期間比で1人増加）
- 高齢者事故の件数及び負傷者は減少するも、死者の2人はともに80代の高齢歩行者
- 小学生の歩行中事故及び登下校中の事故が減少

であった。

期間中の発生状況等は、

- 事故件数 646件（前年同期間比199件減）
- 死者数 2人（前年同期間比1人増）
- 負傷者数 821人（前年同期間比267人減）

であり、死亡事故2件の概要は、

- 発生：7月14日(日)午前10時頃  
場所：富士宮市宮原の県道  
普通乗用車と歩行者の衝突 89歳の女性が死亡
- 発生：7月15日(月)午後10時15分頃  
場所：榛原郡吉田町住吉の町道  
普通乗用車と歩行者の衝突 84歳の女性が死亡

であった。

夏の交通安全県民運動出発式については、7月10日（水）に実施し、参加した児童15人が「交通安全のお約束」を宣言した。

旨の報告を受けた。

## 第66回静岡県警察現場鑑識競技会の開催について（刑事部）

刑事部長から、

現場鑑識活動における採取技術の向上及び現場活動の基本を徹底させるため、令和元年9月10日（火）午前9時から 清水庵原球場

において、静岡県警察現場鑑識競技会を開催する。

審査は、班長の現場指揮及び指紋・足痕跡・写真・法科学の各部門における資料採取技術、立証措置、送付手続等について行い、各組上位3チームと各部門（班長を除く）の上位2人を表彰する。最高得点チームを総合優勝とする。

旨の報告を受けた。

## 8月中の警察学校主要教養計画等について（警察学校）

警察学校長から、

8月中の警察学校の入校者数は、初任科短期課程73人（4月1日から9月27日）、初任科長期課程94人（4月1日から1月24日）、初任補修科短期課程43人（7月29日から9月27日）の合計210人、うち32人が女性となる。

主要教養計画は、警務部長訓育（初任補修科短期：20日）、外山公安委員講話（初任科短期：21日）社会見学（初任科長期：5、6日、静岡刑務所等）、卒業試験（初任科短期：27、28日、初任補修科短期：29、30日）、各種検定（初任科短期：救急法6～8日、逮捕術30日）である。

トピックとしては、7月2日に学生ミーティングを開催、7月8～12日まで実務研修を実施した。

旨の報告を受けた。